

地域に根ざし、新たな価値を創造するウインググループ 改装に伴い、エルゴジャパン製品で最高のプレイ環境を構築

『スマホルダ』『トリプルボード』



スマホを自由な位置に固定できる『スマホルダ』は遊技環境向上に必須

『ウイングキャッスル』は、総設置台数936台(パチンコ432台、パチスロ504台)の郊外店だ。同店は7月8日にパチスロ増台、大幅な設備変更に伴いリニューアルオープン。パチスロ144台を増台した島はPS互換島に建て直し、最新のデータランプやデータ表示器、そしてエルゴジャパンの『スマホルダ』『トリプルボード』を導入した。

「近年好調なパチスロの増台、設備の老朽化などの理由から、大幅なリニューアルを決めました。多くのお客様にご来店いただく機会にもなりますので、快適な遊技環境を整えるためにエルゴジャパン製品を導入しました」と話すのは、松村貴司副支配

人だ。

『スマホルダ』は、モニターアームのような高い操作性と耐久性を誇り、快適な遊技をサポートする製品。3段階のアーム(第1・第2・フレキシブル)とボールジョイントで、スマホの位置や角度を自由に調節できる。

「近年はスマホを見ながら遊技されるお客様が多いので導入することになりました。スマホを手に持ちながら」と片手がふさがってしまいがちですが、『スマホルダ』を使用すれば自由な位置にスマホを固定できるので、自分の見やすい位置に置くことができますし、台の液晶やリールの邪魔にもなりません。利用状況を見てみると、若年層のお客様がよく利用しています。動画を見たり、熱い演出を撮影する方が多いですね」

『スマホルダ』でスマホを固定すれば、調べ物をしながら飲み物を飲んだり、加熱式タバコを吸いながら快適に遊技可能。台間にUSBポートが付いていれば、充電しながら使用できる。

「台間に設置可能な『スマホルダ』は縦収納なので、メンテナンスなどで遊技台を開けるときや入替時にも干渉しないので邪魔になりません。より快適な遊技環境を追求すれば必要な製品になるので、今後導入するホールも増えてくると思います」

また、加熱式タバコ専用エリアを設ける同店では台間ボード『トリプルボード』も導入した。『トリプルボ



十分な出幅を確保する『トリプルボード』。収納時は台の開閉や入替作業でも邪魔にならない

ド』の特徴は強化レールによる驚異の耐久性。また収納時の出幅が30mmのため、遊技台開閉時などでボードの破損を防ぎ、スムーズな台の開閉を実現する。

「エルゴジャパンの台間ボードはグループ店で使用しており、その性能も高く、信頼できる製品ということで導入しました。多くのお客様が使用するものですので、耐久性が高いという点は安心です。タバコを吸わないお客様は加熱式タバコの煙や臭いを気にされる方が多いですが、使用時に十分な出幅も確保できるので遊技に集中できます。使用しない際は間柱まで収納できるので、台の開閉時や入替時にも邪魔にならないのはホールとしてありがたいです」

今年でオープンから20周年を迎えた同店。松村副支配人は「お客様に遊びやすい環境を提供する」というのが、リニューアルのコンセプト。島やデータランプ、そしてエルゴジャパン製品で、快適な遊技環境を整えることができました。今後も30年、40年と地域のお客様に愛され続ける店舗でありたいですね」と、この先も地域に根差し店舗を目指していくという。